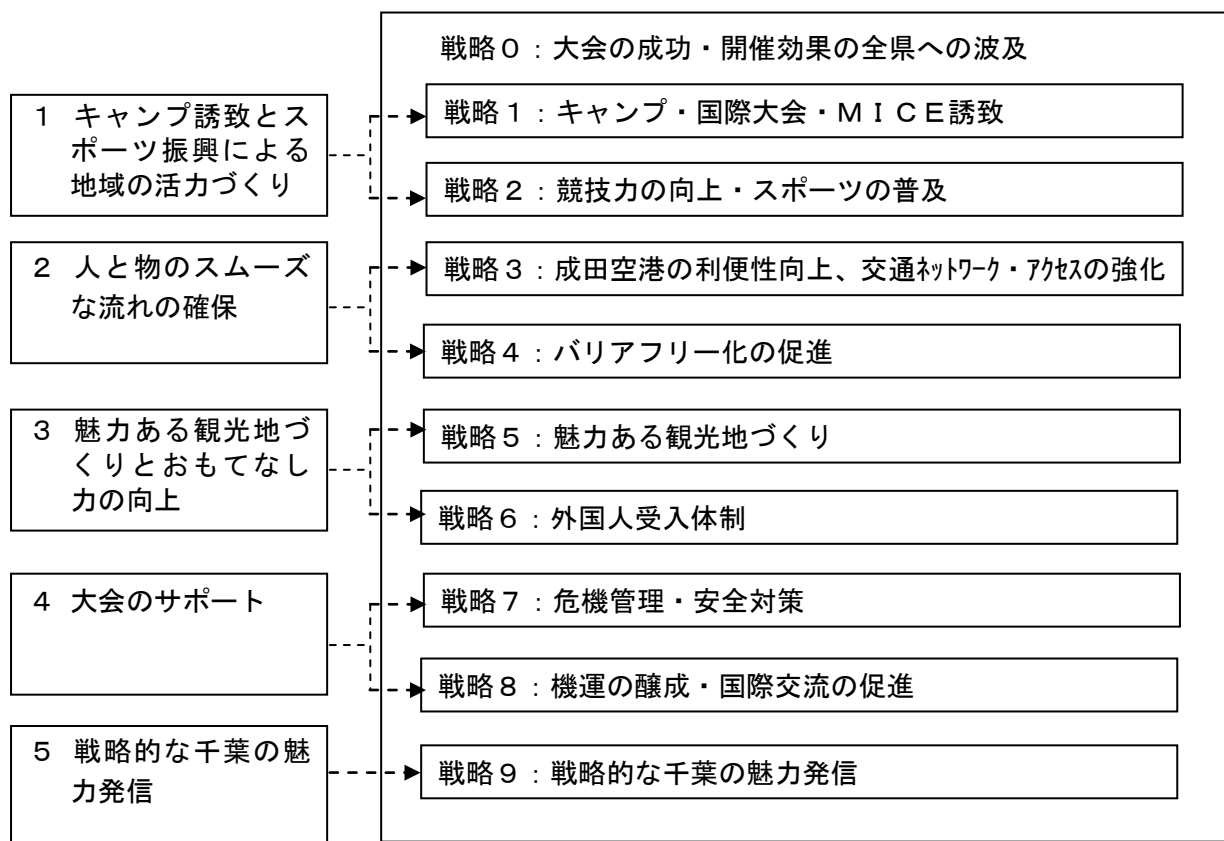


2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた千葉県戦略【概要版】

<戦略の構成>

「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組の基本方針」で示した5つの「取組の方向性」に沿って、10の戦略の柱を立て、大会の成功に向けた取組にとどまらず、本県の更なる発展に向けて、2020年以降も見据えた取組を幅広く網羅。



<戦略の推進>

- ・本戦略に基づき、企業・団体・大学・行政などがそれぞれ主体的かつ連携しながら、本県の総力を集めた「チーム千葉」で取組を推進。
- ・今後の進捗状況や国、東京都、組織委員会等における検討状況に応じて新たな取組を戦略に盛り込んでいくことにより、2020年に向けて拡充を図っていく。

<主な取組>

戦略0 大会の成功・開催効果の全県への波及

○オリンピック・パラリンピックの競技会場にふさわしい環境の整備

(幕張メッセの改修、競技会場周辺環境の整備・活性化、危機管理・安全対策)

○オリンピック・パラリンピックムーブメントの推進

(ボランティア参加の促進、開催競技やオリパラに関する普及啓発、オリパラ教育の推進)

○大会開催効果の全県への波及

(文化プログラム関連イベントの実施、ホストシティ・タウンの推進)

戦略1 キャンプ・国際大会・MICE誘致

- 事前キャンプの誘致
(情報のパッケージ化、キャンプ地にふさわしい環境の整備、モデルキャンプの実施)
- 国際大会等の誘致
(補助制度やスポーツコンシェルジュによる開催支援)
- 誘致に関する情報の一元化
(スポーツコンシェルジュによる情報の集約・一元化、市町村の誘致支援)
- MICEの誘致
(オリパラ関連をはじめ国内外の会議・学会等の誘致推進)

戦略2 競技力の向上・スポーツの普及

- 2020年に向けた競技力の向上
(ジュニア世代の競技力強化、障害者スポーツ選手の競技力強化)
- パラリンピック競技や障害者スポーツの普及・振興
(障害者スポーツ選手との交流及び共同学習、障害者スポーツ環境の充実)
- 県民のスポーツ振興や健康づくり機運の醸成
(生涯スポーツの推進、スポーツを支える人材の育成、スポーツツーリズムの推進)
- 本県開催競技の普及・振興
(トップアスリートによるスポーツ教室等の開催)

戦略3 成田空港の利便性向上、交通ネットワーク・アクセスの強化

- 成田空港のネットワークの強化・充実
(国際線やLCCネットワークの拡充、成田空港の利用促進)
- 成田空港の利便性及び安全性の向上
(LCC就航による早朝・深夜利用への対応、ビジネスジェットの利用促進)
- 交通ネットワークの強化・充実
(オリンピックレーン等の設置、交通案内の強化・充実、乗務員の外国語対応力等の向上、空港から県内外へのアクセスの強化)

戦略4 バリアフリー化の促進

- ハード面でのバリアフリー化
(競技会場及び周辺地域、空港・駅・車両などの交通機関、事前キャンプ関係施設)
- ソフト面でのバリアフリー化
(交通機関や宿泊施設等の人材育成、競技会場周辺地域のバリアフリー関連情報の充実)
- 心のバリアフリーの推進
(学校教育における障害者や高齢者などへの理解の促進)

戦略5 魅力ある観光地づくり

- 観光客の安全・安心の確保
(観光客が安心して訪れることができる環境づくり、観光客への防災情報の提供)
- 観光地の受入環境の整備・おもてなし力の向上
(観光地のトイレ整備・美化、町並みの良好な景観の形成、おもてなし力の向上)
- 観光地としての新たな魅力の創出
(観光資源の磨き上げ、大会開催を契機とした県内周遊の仕組みづくり)

戦略6 外国人受入体制

- 外国人観光客の受入環境の整備
(多言語表記・案内の充実、外国語観光ボランティアの育成、無料公衆無線LANの整備)
- 外国人へのおもてなし力向上
(外国人とのコミュニケーション力の向上、世界各国の生活習慣や食文化への配慮)

戦略7 危機管理・安全対策

- テロ等違法行為の未然防止
(国際海空港や公共交通機関・ライフライン等の安全対策、サイバーテロ対策)
- 健康危機管理対策
(感染症対策、食品・生活衛生対策、熱中症対策)
- まちの安全・安心
(移動交番や防犯ボックスの整備・拡充、訪日外国人への医療対応の強化)

戦略8 機運の醸成・国際交流の促進

- 大会に向けた機運の醸成
(文化プログラム関連イベントの実施、国際交流イベントの開催、オリパラ教育の推進)
- 大会関連ボランティアへの参加促進
(都市ボランティアの養成・確保、大会ボランティア参加の促進)
- 国際交流と国際理解の促進
(ホストシティ・タウンの推進、国際理解教育の推進)

戦略9 戦略的な千葉の魅力発信

- 全国、世界への幅広い情報発信
(ソーシャルメディアの活用や映像コンテンツのネット配信など新たな発信手法の開拓)
- 新たな魅力の発見・磨き上げ・発信
(新しい千葉の魅力の再発見、県産農林水産物の魅力発信)
- 郷土の歴史や文化の発信
(博物館や文化施設などを活用した新たな魅力の掘り起こし、千葉717シティの醸成)
- オール千葉で多様な魅力を発信
(オール千葉でのプロモーション、チーバくん大使など草の根情報発信)